

Q 集会所敷地の貸付料算定基準の見直しを

A 基準は変更できないが、状況に応じて減免など検討する

しみず 清水 おさむ 修

問 集会所敷地を自治会館敷地として貸付する場合と比べ、民間・非営利団体への貸付は貸付料が五倍にもなってしまう。算定基準の見直しを。

答 基準は変更できないが、事業内容など状況に応じて減免など検討する。

学校給食の無料化を

問 給食費は有償という中で最近、給食費への補助が全国で広まり始めている。子育て支援の一環として給食を無料にし、若い人の定住による地域の活性化を。また、若い世代の定住策推進や地産地消による給食費の負担軽減は、市長の三年前の選挙公約である。

答 学校給食法で食材費は保護者負担と規定されている。また、厳しい経済情勢で税収の伸びも期待できないなか、現時点で無料化は難しい。



補助金の復活を

問 平成22年度の補助金見直し方針が補助金削減先でありきでないとするれば、補助金交付団体の新規参入がなかったことについて、平成25年度の見

Q 平成24年度補正予算成立を受けて深谷市での活用及び取り組み方は？

A 貴重な財源であることから交付金限度額まで積極的に活用する

みたべつねあき 三田部 恒明

問 「防災・安全交付金」「地域の元氣臨時交付金」の活用・取り組みは。

答 「防災・安全交付金」は本議会で補正を上程予定。「元氣臨時交付金」については積極的に限度額上限まで活用する。

通学路緊急合同点検の結果の公表を

問 小学校のみならず幼稚園・保育園・中学校単位まで公表していく。

答 公文書管理法施行後の管理見直しは、文書等取扱規程に基づき、かつ法律の趣旨にのっとり、適正文書管理に努め、必要な施策を実施していく。

地域支えあいマップ作成について

問 大きな課題が個人情報保護であり、独自に目的に特化した条例は？

答 要援護者名簿を災害時だけではなく平常時の見守り等にも活用する。マップに記載される方の事前同意を原則とし個人情報保護上の問題は無い。

自然エネルギー対策・屋根貸し事業 新エネルギー政策等検討プロジェクト



地域支えあいマップ研修会

Q 使用済み小型家電の回収を実施すべきではないのか？

A 最適な方法を研究し、回収の実施を検討していく

なかや ひさこ 中矢 寿子

問 平成25年度から施行の「小型家電リサイクル法」に対する深谷市の取り組み状況はどうか？

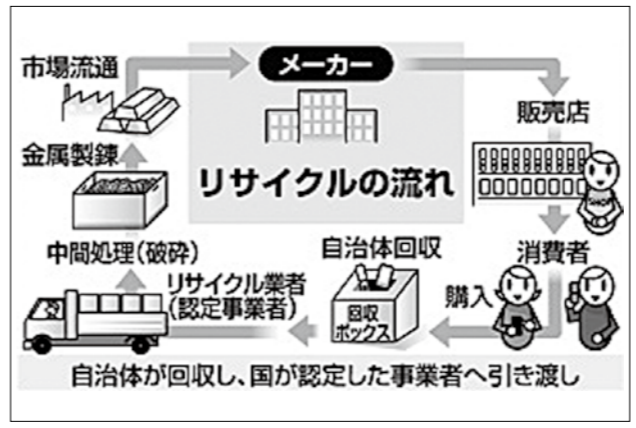
答 現在、使用済み小型家電を「粗大ごみ」及び「燃やせないゴミ」として収集し、大里広域市町村圏組合大里クリーンセンターに持ち込み、処分している。

問 小型家電に含まれるレアメタル等は、多くを輸入に依存し、大半はリサイクルされずにゴミとして、埋め立て処分される。「廃棄物から循環資源へ」との観点から、回収を実施すべきではないか？

答 再資源化を図ることは、最終処分量の減少や資源の確保、環境への負荷が低減し、重要な課題と考えている。制度への参加に向けて、大里広域と協議、調整を進めていく。

空き地・空き家の対策について

問 今後も増え続けると思われる、不適切な管理の空き地・空き家に対して、条例の制定により保護すべきではないか？



小型家電リサイクルの流れ

人事案件

深谷市公平委員会委員に 梅村 進氏

梅村進氏の任期が平成25年3月30日に満了となるため、引き続き同氏を選任することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

深谷市固定資産評価員に 竹内 章公氏

平成25年4月1日付けの深谷市職員の人事異動に伴い、深谷市固定資産評価員新船昇氏の後任として竹内章公氏を選任することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

深谷市固定資産評価審査委員会委員に 飯塚 光男氏

飯塚光男氏の任期が平成25年3月30日に満了となるため、引き続き同氏を選任することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

深谷市行政監察員に 南雲 芳夫氏

南雲芳夫氏の任期が平成25年3月31日に満了となるため、引き続き同氏に委嘱することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

深谷市教育委員会委員に 井上美佐子氏

深谷市教育委員会委員柿澤俊雄氏の任期が平成25年3月31日に満了となりました。このため、後任として井上美佐子氏を任命することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の任命に同意しました。

深谷市人権擁護委員松本健治氏の任期が平成25年6月30日に満了となるため、後任として今井照子氏を推薦することに異議ない旨回答しました。

今井 照子氏

「議会だより」はホームページでも見られます。…市のホームページを開き、「深谷市議会」、「市議会だより」(PDF版)の順にクリックしてください。創刊号から今号までご覧いただけます。